

## 神奈川県科学技術会議 研究推進委員会の結果報告

## 1 基本的な考え方

県試験研究機関の研究のうち政策局が予算措置を行っているものは、科学技術会議の下部組織である研究推進委員会で外部評価をいただきながら、県の政策（大綱）に沿った課題を重点的に進めている。

## 神奈川県科学技術政策大綱（H24～28）における位置づけ

## 【県試験研究機関の活動の方向性】

「重点研究目標」に沿った研究活動の重点化

状況の変化への機敏な対応と県民との対話を重視した活動

機関相互及び大学・企業など様々な主体と連携した地域課題解決への取組み

知的財産の創出と地域への活用促進

効果的・効率的な機関運営

## 【重点研究目標】

神奈川からのエネルギー政策の転換に向けた技術やシステムの向上に資する研究  
（創エネ、省エネ、蓄エネ等）

超高齢社会に対応した技術やシステムの向上に資する研究  
（医療・福祉技術等、食の安全性等）

## 2 神奈川地域資源活用研究事業及び神奈川重点実用化研究事業について

## 【事業の要件】

## 1 研究課題

(1) 神奈川地域資源活用研究事業：分野横断的研究課題又は社会情勢や県民ニーズの変化に伴う緊急の研究課題

(2) 神奈川重点実用化研究事業：科学技術政策大綱で示す県の重点研究目標に定める施策に沿った研究課題

## 2 外部機関等との共同研究

3 県試験研究機関が所有する知的財産を活用する研究

4 実用化レベルを目標とする研究

## 【平成27年度実施研究一覧】

[ ]内は平成27年度当初予算額

重点実用化研究事業平成25年度開始課題（H25～27）

・地下水熱エネルギーの実態解明と利用の実用化研究(温地研、農技) [4,435千円]

地域資源活用研究事業平成26年度開始課題（H26～27）

・魚肉のブロック化技術によるえん下困難者用食品の開発（水技） [3,770千円]

・肺炎マイコプラズマ薬剤耐性化および菌型と関連性の検討（衛研） [3,354千円]

重点実用化研究事業平成27年度開始課題（H27～28）

・無花粉ヒノキの実用化研究(自環保) [4,266千円]

・免疫療法の事前評価系の構築と低アレルギー性食品の評価法の確立（衛研） [5,135千円]

未病研究事業費（H26～27）

・未病に関するターゲット因子解明とその応用（衛研、産技） [3,720千円]

### 3 平成28年度新規実施課題の評価結果について

平成27年10月15日（木）に開催した委員会にて、「神奈川地域資源活用研究事業」及び「神奈川重点実用化研究事業」での平成28年度から実施する新規実施課題について評価し、計3課題を採択した。

#### (1) 神奈川地域資源活用研究事業（H28～H30）

優先順位	研究課題名	提案機関	研究内容	評価
1	ヒラメにおける遺伝的多様性確保のための生殖細胞移植技術の開発	水産技術センター	耐病性のある継代ヒラメに、複数の天然ヒラメ由来の生殖細胞を移植することで、遺伝的多様性のある放流魚を生産する技術を開発する。	成功すれば社会的意義が高い。また、成果を全国展開する展望が必要である。
2	のらぼう菜の品質特性・機能性評価と新規利用に関する研究	農業技術センター	川崎市の在来野菜である「のらぼう菜」の品質を美味しさ・健康機能性面から明らかにして、ブランド化のための科学的データを取得する。	「のらぼう菜」を差別化することで県産品としてのブランド化が期待できる。
	津久井在来大豆を用いた大豆製品の伝統食としてのグローバルなブランド力の確立	衛生研究所	津久井在来大豆の栄養面と機能性、味覚の特徴を明確にしてその特徴を生かした新規用途を開発し、日本の伝統食としてのブランド力を確立する。	ブランド性を高めるための要素を明確にし、神奈川ブランドの確立につなげてもらいたい。
	有線給電タイプのマルチローター機の軽量化	産業技術センター	有線給電タイプのマルチローター機のDCDCコンバーターを軽量化することで高所で長時間飛行を可能にする技術を開発する。	給電部分の軽量化は達成されてもケーブルの取り回しなど、システムの実現などの課題も多い。

#### (2) 神奈川重点実用化研究事業(H28)

優先順位	研究課題名	提案機関	研究内容	評価
1	病原体を検出する迅速方法に資する開発研究	衛生研究所	淋菌感染症を対象とし、全自動核酸検出システム（SmartAmp法）により淋菌類似菌やその他の細菌に対する反応性の有無を調べ、迅速な淋菌検出システムの開発を目指す。	淋病保存菌株を用いてSmartAmp法の更なる用途を開発しようとしており、評価できる。

#### （委員名簿）

委員名	所属・職
鈴木 邦雄	【委員長】 横浜国立大学名誉教授
内田 裕久	東海大学工学部教授、(株)KSP代表取締役社長
小森 幹雄	(株)NAGA知的財産管理部長
小森谷 清	(地独)東京都立産業技術研究センター顧問
渋谷 直人	明治大学農学部教授
村富 洋一	横浜国立大学 共同研究推進センター教授